

沖繩師範學校女子部	宮川 よしの	東京女子高等師範附屬小學校	高橋 スエ	市内私立京華高等女學校	平野 ささ
秋田縣立高等女學校	村田 よしな	愛知縣市立名古屋高等女學校	土屋 つれ	長野飯田高等女學校	水野 のり
朝鮮京城櫻井町三七ノ二和歌山縣町立橋本實科女學校	茂木 けん 市瀬富貴子	廣島縣三原女子師範學校	筒井 たか	石川能美郡立高等女學校	源 みい
鳥取縣鳥取高等女學校	稻葉 みつ	山口縣佐波郡立高等女學校	中島 喜久	東京女子高等師範附屬小學校	山川はつの
福岡縣柳河高等女學校	半田 タマ	岡山縣倉敷町精華高等女學校	中西 ヒサ		
山梨縣甲府師範學校	濱野 ひて	香川縣組合立白山高等女學校	中川 絹重		
宮崎縣師範學校	長谷川 スガ	石川縣江沼郡立實科女學校	上村 しづか		
熊本縣熊本高等女學校	堀尾 トメ	香川縣高松高等女學校	藤枝 さしの		
東京女子高等師範學校附屬高等女學校	千葉 安良	新潟縣高田高等女學校	櫻井 藤枝		
山口縣玖珂郡立岩國高等女學校	大池 ふさよ	大分縣町立印旛實科女學校	白鳥 シロ		
新潟縣相川町立實科女學校	渡邊 梅	石川縣能美郡立實科女學校	森 さみ		
北海道小樽高等女學校	河崎 ナツ	奈良縣櫻井高等女學校	目良 かれ		
福島縣會津高等女學校	川村 ばな	巖手縣盛岡高等女學校	浅田 房野		
鹿兒島縣第一高等女學校	加賀山 貞	埼玉縣浦和高等女學校	岩田 文		
静岡縣女子師範學校	吉永 ふみ	山梨縣甲府高等女學校	大竹 千葉		
茨城縣 水戸高等女學校	竹尾 恵子	千葉女子師範學校	岡野 ひさ		
滋賀縣彦根高等女學校	竹田 倭子	群馬高崎高等女學校	榎部 鳥羽		
岡山縣玉島町立實科女學校	田中 元恵	對馬嚴原高等女學校	堤 ハナ 橋本 せん		

お知り合ひの方の住所、姓氏等の變更お氣づきのころはお知らせ下され候はゞありがたく存じ候

文科學術談話會々誌 第六號

目次

稟告	講演	研究	文苑
詩情畫趣(新ラオコーン問題).....本校教授 榎内 松三.....一	我國美術の一般.....文科四年 本田よしえ 一四	アンクル、トムス、キャビン、.....文科四年 鹽川 國.....二二	シヨツベンハウエル、ラスキンの女子問題に就ての所感.....(承前).....賛助員 千葉 安良.....二七
			若葉(即題).....文科一部二年 横井滿幾野.....四二

(短歌)

をりにふれて……………柴 舟…四三
題いろく……………四四—五一

彙報

部長更迭……………五二
新入賛助員、新入會員……………五二
第二十六回文科學術談話會記事……………五三
第五回會計報告……………五三

交詢

母校たより……………五四

文科學術談話會々誌 第六號



◎詩情畫趣 (新ラオコーン問題)

本校教授 榎内松三

今日本會にて一場のお話をする機會を與へられたのは私の光榮とする所である。題目だけではいかにも風流さうだがそれは自分の柄にない事で例の如く理屈詰めの話で豫想に反するかも知れぬ。話の目的は現代藝術の混亂及びその結果として人生の方面にも誤れる思潮を生じたる現象に就いてハーバート大學助教授バビット氏が極めて明快なる評論を下して居る「新ラオコーン」といふ論文の梗概をお話して見たいと思ふのである。

新ラオコーンといふに就いては先づ「ラオコーン」に就いて一言する必要がある。「ラオコーン」とはレッシング(一七二八—一七八一)の文學的評論である。